



# こもれび

Nagasaki Prefecture Shimabara Hospital

2018 春号



地域に信頼され、親しまれる病院を目指して、みなさまと当院をつなぎ、森に差し込む“こもれび”のような、ひとすじの光をお届けしたいと思います。

春爛漫ひらどつつじ

## Contents

- ・平成30年度 長崎県島原病院新年度の取り組み  
長崎県島原病院 院長 徳永 能治 ..... 2
- ・数字で見る島原病院 院内がん登録 ..... 3
- ・特集  
院内を結ぶネットワーク ..... 4・5
- ・連携医療機関のご紹介  
石川内科医院 ..... 6
- ・ひだまりサロン紹介 ..... 6
- ・新任医師紹介 ..... 7
- ・栄養班  
おうちで簡単！おいしい kitchen「グリーンピースのクリームスープ」 ..... 8

## 病院理念

患者さん本人の立場に立った医療

## 病院指針

1. 早期診断、早期治療、早期リハビリテーションを医療の基本指針とします。
2. 診療にあたっては、インフォームド・コンセントを基本にして、患者中心の医療を展開します。
3. 早期退院と医療の継続を目的に病診連携、保健福祉の連携など、地域につながるチーム医療を展開します。
4. 地域医療を支援する施設として、常に医療水準の向上に努めます。
5. 経営基盤の確立に努め、協働、相互扶助、相互啓発を職場の規範として活力ある病院づくりを進めます。



## 平成 30 年度 長崎県島原病院 新年度の取り組み

長崎県島原病院 院長 徳永 能治

当院は、昭和41年「長崎県立島原温泉病院」として開設いたしました。当院の病院理念は、「患者さん本人の立場に立った医療」であり、5つの病院指針を基本とし運営しています。これまで半島の地域中核病院として、質の高い急性期医療が継続的に提供でき、また地域の医療機関、介護施設等との相互連携を深めて地域健康の向上に貢献できるように職員一丸となって努力してまいりました。

本年度は、1. 島原半島内の島原市、南高医師会はじめとする関連諸機関との連携を推進し、2. 市民公開講座等による医療情報発信を増し、3. 本年3月の電子カルテ更新に伴い、院内各部門の情報連携を推進し患者さんにより良い医療が提供できる。またあじさいネットや島原メディカル・ケアねつとによる診療データの地域内活用を推進し、地域内医療機関との相互情報提供の一助にしたい。またカルテ情報分析による安定的病院経営を行う、4. 職員の働き方改革を進め、働きやすい意欲のある職場づくりに取り組み、5. 職員の業務、教育、接遇改善活動をさらに推し進める等の目標に掲げました。中でも救急医療、がん医療などの医療は地域医療の中核をなすものであり、これまで以上の充実を図ってまいります。

島原病院は新年度も安心・安全な医療の提供に貢献し、地域の方々に信頼されるよう職員一同努力を続けてまいりますのでよろしくお願いいたします。

### 病院指針

- 1 早期診断、早期治療、早期リハビリテーションを医療の基本指針とします。
- 2 診療にあたっては、インフォームド・コンセント（納得診療）を基本にして、患者中心の医療を展開します。
- 3 早期退院と医療の継続を目的に、病診連携・保健・福祉の連携など、地域につながるチーム医療を展開します。
- 4 地域医療を支援する施設として、常に医療水準の向上に努めます。
- 5 経営基盤の確立に努め、協働、相互扶助、相互啓発を職場の規範として、活力ある病院づくりを進めます。

# 院内がん登録

## 院内がん登録室

### <院内がん登録症例数推移>

当院は2007年4月症例より院内がん登録を開始しました。

院内がん登録症例数としては2008年より通年データとなります。

#### ●ケースファインディング数

症例年	2011	2012	2013	2014	2015	2016
	H23	H24	H25	H26	H27	H28
抽出件数	1,767	3,159	6,020	8,996	5,765	8,797

※ケースファインディング数とは・・・登録すべき腫瘍候補を抽出した件数

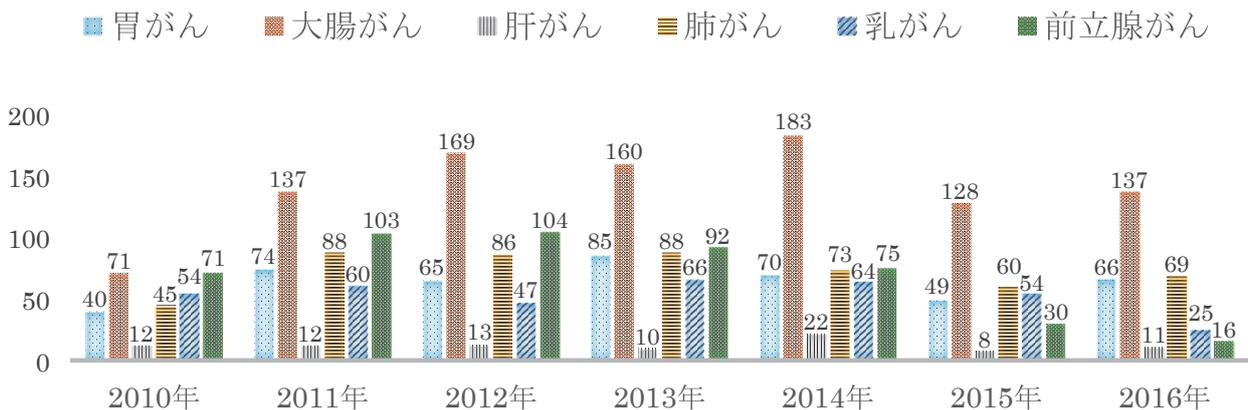
#### ●がん登録症例数

	胃がん	大腸がん	肝がん	肺がん	乳がん	前立腺がん	全体
2008年							424
2009年							446
2010年	40	71	12	45	54	71	384
2011年	74	137	12	88	60	103	614
2012年	65	169	13	86	47	104	634
2013年	85	160	10	88	66	92	667
2014年	70	183	22	73	64	75	646
2015年	49	128	8	60	54	30	465
2016年	66	137	11	69	25	16	380

## 院内がん登録全症例数



## 院内がん登録5大癌+前立腺癌症例数



# 院内を結ぶネットワーク

ドクターの便利、患者さんの利益、新しい電子カルテで最大活用

病理診断科 林 徳眞吉  
(株) ソフトエージェンシー 谷口 昌己

平成 30 年 3 月より、新しい電子カルテを導入致しました。

電子カルテに関わるこれまでの活動と、新しい電子カルテについて紹介させていただきます。

これまで、電子カルテのネットワーク配線が病院の隅々まで張り巡らされ、多くのパソコンが相互に繋がっていましたが、この相互接続はカルテ以外に活用されていませんでした。

このネットワークを診療に役立てようと、カルテ管理と支援を受け持つ(株)ソフトエージェンシーと二人三脚で工夫を凝らしてきました。

外科では、手術で切り取った臓器を患者さんや家族への説明や記録のために写真撮影しています。病理診断科でも、その臓器を調べるために切り分け、がんの形や広がり、病理で調べた部位などを示す記録写真を撮影します。これらの写真を保存するために、院内どの電子カルテパソコンからでも見られる共通の場所 (=共有フォルダ) を設置したことで、術後に患者さんや家族へのわかりやすい説明に用いたり、症例検討に役立てたりと、ドクターに便利さを提供しています。

医療会計の担当者は、一般診療の項目は勉強して詳しいですが、細菌検査や病理検査の細かい検査項目に馴染みが薄く、説明が必須です。細菌室や病理室で内容の説明を共有フォルダに書き込んで、事務員は自分のデスクから説明を開き、正しく会計を行っています。

また、手術室と病理診断科間の接続を利用して、手術中に方針を決める術中病理診断で顕微鏡の映像を手術室の大型モニターに映しながら説明することで、外科医が納得できて高レベルの手術が行えるようになりました。

さて、新しい電子カルテを企画するにあたり、ソフトエージェンシーでは旧電子カルテの運用で蓄積したこれまでの反省を基に、3つの目標を立てました。

★1点目は、患者さんへ同じことを聞かない。職員に同じ内容を2度入力させない、ということです。そのために、患者さんの診療情報を、いつ・どこで・だれが取得し記録しているのか整理しました。例えば、外来診察時に病状など基本情報を看護師・クラークが質問します。これまでは外来の診療記事として、自分たちの書き方で記録していました。そのあと患者さんが入院された場合、病棟で再度、同じようなことを看護師が確認することがあります。具合が悪いのに同じ事を何度も聞かれる患者さんはたまったものではありませんし、病院運営から見ても、同じ作業を2回行っていることになり効率が良くありません。

そういった情報を整理し、登録する場所を1箇所に統合し、どこの部署からもその情報を更新していく運用としました。患者さんは同じ事を何度も説明する必要がなくなり、職員もどこを見て、どこに記入すればよいかわかり、情報の信頼性・精度が上がると共に、無駄な労務が減りました。

それぞれの部署で必要な情報を付け加えていくことで情報が豊かになり、退院の支援業務でも、多職種の職員が共同で効率よく情報を得ることができます。信頼性の高い無駄のない情報管理で、ストレスが少ない支援業務を可能にできたと思います。

表 1 退院支援クリニカルフロー

★2点目は、最新の医療環境に対応できるシステムの構築を目指しました。これからの医療は、地域包括ケアシステム、チーム医療など、1施設で完結するのではなく地域全体・多職種で、地域住民の QOL (生活の質) を高められる地域医療環境の構築が拠点病院に求められています。一人の患者さんにかかわる人はますます多くなり、それに比例して情報や文書が増えていきます。これまでのように紙に書いてアナログで管理するのは厳しい状況になっていました。

新カルテでは、記録すべき情報に漏れがないようにシステムが監査をして、足りない部分が有れば記録を促すよう機能を構築しました。ひとつの画面を見て一見して必要な情報・文書が記録されているかを確認できるようになりました。記録のやり方も1点目で説明したように効率化され、必要な情報が確実に、医療者に過剰な負担なく記録されていきます。

せっかく記録された情報も、使うべき職員に伝わらなければ意味がありません。そこで、電子カルテに通知機能を搭載しました。毎日電子カルテへログインするたびに、関係した患者さんに関する文書が記録・作成された旨が「お知らせ」として通知されます。

例えば、主治医の依頼で緩和ケアチームが介入した場合、実施計画書、多職種相談記録、ラウンド記録などの必要な文書を記録するよう、システムが促して支援します。そうやって緩和ケアチームが記録した情報は主治医に随時通知されます。介入の状態も電子カルテにリアルタイムで表示され、その患者さんに対するチーム医療の進み具合がすぐに把握出来るようになりました。通知機能だけではなく、情報発信側でも、文書が読まれたか否かチェックする機能を設け、確実に伝わったことが確認できるようになりました。

★3点目は、情報の自動集約です。診療や検査の現場で得られる情報は、それぞれの業務に特化した専門のプログラム(「部門システム」と呼ばれるもの)で記録すると効率が良いのは容易に想像できます。色んな場面、部門で得られる情報は多職種で共有・認識すべき情報でもあります。わざわざ各部門まで見に行くのでは仕事になりませんし、”電子”カルテのメリットが生かせません。旧電子カルテでは、部門システムで記録した情報を一旦紙に印刷し、電子カルテへスキャンして保存したものを閲覧するといった面倒で効率の悪いやり方でした。画面上に見えているのに、スキャン画像では文字情報が取り出せないために電子カルテへもう一度同じ文言を入力せねばならず、患者さんに向かう時間よりも、コンピュータに向かう時間の方が長い状態でした。

新システムでは、部門で取り込んだり入力したりされた情報は、部門システムから電子カルテへ自動的に転送される仕組みを作り上げました。2点目であげた緩和ケアの事例のように、部門システムと電子カルテが連携して、人手を必要としません。島原病院で得られる診療上の所見や記録、部門での検査データや結果の記述などは全て、電子カルテという”箱”の中で整然と集約される形となりました。

今後はこの”箱”と、当院で推進する地域医療連携ネットワークを接続して情報公開することで、当院で患者さんに発生した「全ての診療情報」をかかりつけ医など連携する施設へ、ネットワーク回線を介してわかりやすく伝える仕組みの運用を広げていきます。



表2 「お知らせ」通知画面

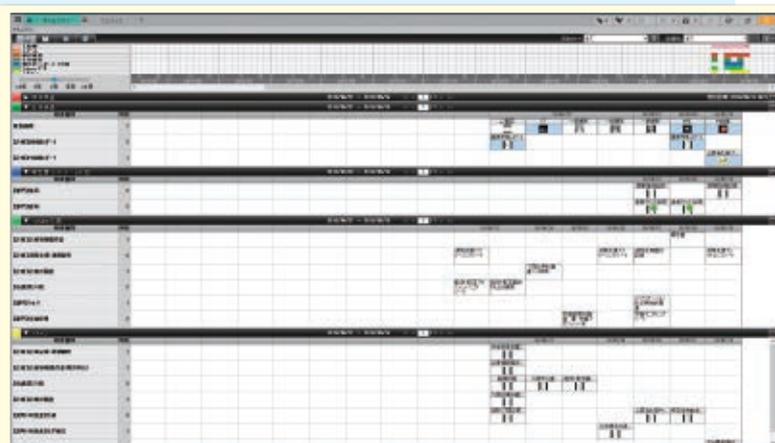


表3 シータ：診療情報集約画面

# 連携医療機関のご紹介

これからの医療は役割分担と連携が大切！  
いつもご協力いただいている地域の医療機関をご紹介します。

## 医療法人薫風会 石川内科医院

院長 石川 和仁先生

南島原市西有家町里坊25-1 ☎0957-82-8822

### 医療と福祉の融合を目指して

当院は平成5年8月に現地で開業しました。

一般的な内科診療を行っていますが、大学で神経内科を専攻し、また所属していた医局の主たる研究テーマが腎臓と抗生物質でしたので、その方面でもトレーニングを受けた経験を通じた診療も行っています。

当院は、医療と福祉の融合を目指していて、関連施設として老人保健施設『夢織りの里』、地域密着型特別養護老人ホーム『夢の里』、認知症対応型グループホーム『陽だまりの家』が西有家町内にあります。また、平成30年8月より診療所の2階で、デイサービスを開始する予定で、少しでも地域の方々の健康増進の一助になればと考えます。

その中で昼夜を問わず、救急患者の受け入れや、当方の専門外の外来診療を引き受けて頂く島原病院の皆様には一方ならずお世話になっており、大変感謝しています。

当院は地域と密着した施設をモットーに患者さんの為に、スタッフ一同精一杯頑張っていく所存ですのでどうか宜しくお願いします。



# ひだまりサロン

心配ごとや不安な気持ちをひとりで抱えずに、  
お話しに来られませんか？

どうぞ気軽にお立ち寄りください

開催日時 第3火曜日 14:00～16:00  
(祝祭日・年末年始を除く)

場 所 長崎県島原病院 MRI棟 2階会議室

対 象 がん患者さんとそのご家族  
(当院にかかっていない方の参加も可能です)

お問い合わせ先 長崎県島原病院 医療相談室  
(一階 受付・会計の右横)  
電話 0957-63-1145



# 新任医師紹介

①出身地 ②前任地 ③趣味 ④ひとこと



脳神経外科 医師  
**山口 将**  
(やまぐち すすむ)  
①長崎県長与町  
②長崎みなとメディカルセンター  
③ドライブ/バレーボール  
④よろしくお願いします。



整形外科 医師  
**出田 聡志**  
(いでた そうし)  
①長崎県島原市  
②くろつち福岡春日リハビリテーションクリニック  
③マラソン、ロードバイク、トライアスロン  
④的確な診断と最適な治療を提供し、地域医療の発展に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



整形外科 医師  
**梅木 雅史**  
(うめき まさし)  
①長崎県諫早市  
②佐世保市総合医療センター  
③バスケット・食べ歩き  
④地域の皆様に最善の医療を提供できるよう努めます。よろしくお願い致します。



整形外科 医師  
**相良 学**  
(さがら まなぶ)  
①長崎県長崎市  
②長崎大学病院  
③サッカー  
④スキルアップはもちろんのこと、人間としても成長できるように頑張っています。



小児科 医師  
**宮副 祥一**  
(みやぞえ しょういち)  
①長崎県長崎市  
②佐世保市総合医療センター  
③スポーツ・ドライブ・旅行  
④子供たちやそのご家族の笑顔のために日々の診療に携わっていきたいと思います。宜しくお願い致します。



外科 医師  
**中山 正彦**  
(なかやま まさひこ)  
①長崎県長崎市  
②大学院  
③スキングダイビング・スポーツ観戦(ソフトバンク、V. フェアレン長崎)・映画鑑賞  
④患者さんや御家族の気持ちに寄り添った医療を心掛けます。よろしくお願い致します。



外科 医師  
**吉野 恭平**  
(よしの きょうへい)  
①長崎県佐世保市  
②長崎大学病院  
③空手・料理  
④圧倒的外科人生を送るべく、島原病院を希望しました。医師4年目で頼りないところもあるかと思いますが、何でも気軽にご相談ください。よろしくお願いします。



救急科 医師  
**堀川 修一**  
(ほりかわ しゅういち)  
①長崎県雲仙市  
②長崎県上五島病院  
③ドライブ・散歩  
④島原地域の医療に少しでも役に立つよう努力してまいります。



放射線科 医師  
**宮城 繁樹**  
(みやぎ しげき)  
①奈良県橿原市  
②豊橋市元町病院  
③水泳  
④関西弁で分かりにくい事もあるかと思いますが精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します。



呼吸器内科 医師  
**小野 沙和奈**  
(おの さわな)  
①茨城県  
②長崎大学病院  
③散歩  
④よろしくお願い致します。



## グリーンピースのクリームスープ

グリーンピースの旬は春～初夏！！旬のグリーンピースは甘みが強く、風味がよく美味しいですよ。  
今回はグリーンピースをたくさん食べることができるレシピを紹介します(\*^\_^\*)



### 健康のPoint!

グリーンピースは糖代謝をサポートするビタミンB1を豊富に含みます。ビタミンB1は糖質から効率よくエネルギーを作り出すことで疲労をため込まない効果があります。また、免疫力を高めたりストレスを緩和させるビタミンCもバランスよく含みますので、季節の変わり目で体を崩しやすい今の季節にもピッタリです。牛乳が入っているので食欲がないときの栄養補給にも！

それに加え、グリーンピースは食物繊維も豊富に含まれるのも特徴で、お通じ対策にもいいですよ(\*^\_^\*)

### 【材料(2人分)】

グリーンピース	150g	水	400ml
たまねぎ	150g	コンソメ	小さじ2杯
ベーコン	1枚	牛乳	400ml
バター	30g	塩・こしょう	少々
小麦粉	大さじ3杯	生クリーム	50ml

### 【栄養素】

エネルギー	: 210kcal
たんぱく質	: 7g
食物繊維	: 2.5g
食塩量	: 0.8g

### 【Point】

#### Point ①

きれいな色を出すためには、焦げ目がつかないように炒めるのがポイント。

#### Point ②

グリーンピースはさやから出すと風味が落ちていくので、使用する直前に出しましょう。

#### Point ③

グリーンピースはゆでた後冷凍すると長く持たせることができます。

#### Point ④

脂質、カロリーが気になる方は生クリーム抜きでも作ることができます。

### 【作り方】

- ① グリーンピースを柔らかくゆで、水に取る。玉ねぎは薄切り、ベーコンは1cm幅に切る。
- ② 鍋にバターを溶かして、玉ねぎ、ベーコンを加え、弱火で色のつかないように2～3分炒め、小麦粉を加えてさらに炒める。
- ③ ②に水とコンソメを加えて15分くらい煮込み、次に牛乳を加えて、弱火で10分くらい煮る。
- ④ ①と③をミキサーにかけ、こし、味を整えて仕上げに生クリームを加え、クルトンを添える。



### 外来受診時間

午前8:45～午前11:00

受付時間外に受診される場合は、救急対応となります。  
平成26年4月7日より小児科再開しております。  
※詳しくはホームページをご覧ください。

### 休診日

土・日・祝日

年末年始(12月29～1月3日)